

第一回俳句大会を終えて

◇「まちづくり愛川・俳句大会」開催の趣旨

四季折々の自然を楽しみ、俳句づくりをとおして、愛川町の良さを知り郷土への愛着を高めるとともに、俳句の普及及び文字活字文化への意識深化を図り、文化の香り高いまちづくりに資する。

◇実行委員長あいさつ

本大会は、愛川町教育委員会や各公民館、各小・中学校等、多くの関係の皆様のご理解とご協力を賜り、町内児童・生徒並びに町内外の皆様より、千八百句をこえる作品をお寄せいただき、盛大に実施することができました。心より感謝し御礼申し上げます。

本実行委員会では、今後も「俳句づくりをとおして、文化の香り高いまちづくり」を目指して活動してまいります。どうぞご理解いただき、引き続き、ご支援・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

(「まちづくり愛川・俳句大会」実行委員長 諏訪部 勲)

◇選句委員長あいさつ

愛川町の豊かな自然や歴史、暮らしや文化、学校生活等を題材に、数多くの作品をお寄せいただきました。皆様のご応募に感謝し、一句一句丁寧に読み進め、委員相互に意見を出し合い部門ごとに選句させていただきました。素直な心情表現や巧みな情景描写等に優れ、具体的な映像が浮かぶ作品は共感をよび、あらためて俳句の素晴らしさを私達に感じさせてくれました。

(「まちづくり愛川・俳句大会」選句委員長 大塚 憲二)

第1回俳句大会 応募集計

◇応募方法別集計

投句箱	175
学校	1703
計	1878

◇部門別応募集計

小学生	1467
中学生	254
一般	157
計	1878